



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月31日

上場会社名 株式会社ミクリード 上場取引所 東
 コード番号 7687 URL <https://corp.micreed.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 片山 礼子
 問合せ先責任者（役職名） 管理部長（氏名） 谷口 学 TEL 03 (6262) 5176
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第1四半期の業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,594	12.2	90	6.4	91	6.2	59	6.2
2024年3月期第1四半期	1,420	34.5	85	88.1	86	81.0	56	81.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	9.07	9.03
2024年3月期第1四半期	8.61	8.53

（注）当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2025年3月期第1四半期	1,991		1,220		61.3
2024年3月期	2,066		1,182		57.2

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 1,220百万円 2024年3月期 1,182百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.20	—	10.10	20.30
2025年3月期	—				
2025年3月期（予想）		3.40	—	3.50	6.90

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,550	10.3	335	4.0	335	3.7	225	1.1	34.12

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	6,594,000株	2024年3月期	6,594,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	405株	2024年3月期	405株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	6,593,595株	2024年3月期1Q	6,536,731株

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第1四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
3. その他	6
継続企業の前提に関する重要事象等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2024年4月1日から2024年6月30日)におけるわが国経済は、個人消費や企業収益の回復により経済活動の正常化が進み、景気の緩やかな回復傾向が見られました。しかし、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え、円安の進行、エネルギーや原材料価格の高騰等により、依然として先行きが不透明な状況が継続しました。

外食業界におきましては、円安傾向の継続によりインバウンド需要が拡大している一方で、物価高騰により国内消費者はより一層の節約志向に傾いております。また、飲食店においては、仕入れ価格の上昇や人件費・光熱費の上昇、更には人手不足の深刻化等、厳しい環境が続いております。

このような環境のもと、当社は業務用食材通販のパイオニアとしてお客様の厨房を支えると共に、満足度を向上させるため、特別感がある商品やロス対策・人手不足対策商品の拡充、より使いやすいECサイトにするためのシステム投資など、お客様のニーズにお応えする活動を継続してまいりました。

これらの取り組みの結果、当第1四半期の売上高は前年同期比12.2%増の1,594百万円となりました。売上高の前年同月比を月別で見ると、4月は前年同月比13.1%増、5月は前年同月比12.1%増、6月は前年同月比11.4%増となっており、堅調に推移しております。

以上の結果、当社の当第1四半期累計期間における経営成績は、売上高1,594百万円(前年同期比12.2%増)、営業利益90百万円(前年同期比6.4%増)、経常利益91百万円(前年同期比6.2%増)、四半期純利益59百万円(前年同期比6.2%増)となりました。

なお、当社は業務用食材通販事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,674百万円と前事業年度末に比べ158百万円減少いたしました。これは主に、設備投資及び未払法人税等の支払に伴い現金及び預金が116百万円減少したことなどによるものです。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産は316百万円と前事業年度末に比べ83百万円増加いたしました。これは主に、テストキッチン及び撮影スタジオの設置に伴い有形固定資産が87百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は1,991百万円となり、前事業年度末に比べ75百万円減少いたしました。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は699百万円と前事業年度末に比べ153百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が88百万円減少したこと、未払法人税等が60百万円減少したことなどによるものです。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債は71百万円と前事業年度末に比べ41百万円増加いたしました。これは主に、資産除去債務が39百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は771百万円となり、前事業年度末に比べ112百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,220百万円と前事業年度末に比べ37百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上などにより利益剰余金が37百万円増加したことなどによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月15日付で公表いたしました数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	842	725
売掛金	749	738
商品及び製品	212	195
原材料及び貯蔵品	2	0
前払費用	10	10
未収入金	12	7
その他	8	0
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	1,833	1,674
固定資産		
有形固定資産	40	127
無形固定資産		
ソフトウェア	100	96
無形固定資産合計	100	96
投資その他の資産		
破産更生債権等	0	0
繰延税金資産	21	21
その他	70	70
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	92	92
固定資産合計	232	316
資産合計	2,066	1,991

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	572	483
未払金	154	172
未払費用	10	2
未払法人税等	91	31
未払消費税等	9	2
預り金	10	3
資産除去債務	3	-
その他	2	2
流動負債合計	853	699
固定負債		
退職給付引当金	22	24
資産除去債務	7	47
固定負債合計	30	71
負債合計	883	771
純資産の部		
株主資本		
資本金	93	93
資本剰余金	439	439
利益剰余金	649	687
自己株式	△0	△0
株主資本合計	1,182	1,220
純資産合計	1,182	1,220
負債純資産合計	2,066	1,991

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,420	1,594
売上原価	922	1,040
売上総利益	498	553
販売費及び一般管理費	412	462
営業利益	85	90
営業外収益		
受取利息	0	0
償却債権取立益	0	-
情報提供料	0	0
その他	0	-
営業外収益合計	0	0
経常利益	86	91
税引前四半期純利益	86	91
法人税等	29	31
四半期純利益	56	59

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は業務用食材通販事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)は次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	19百万円	12百万円

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。